

総合工学委員会・機械工学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：フロンティア人工物分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○総合工学委員会 機械工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>海と空・宇宙は、システムによる人間活動を展開するフロンティアであり、エネルギー、資源、空間移動・利用、地球環境問題への対応など地球人間社会に有益な場であり、その利用技術開発と科学的解明が必要である。このシステムがフロンティア人工物である。</p> <p>フロンティア人工物は、学際的な巨大複雑系であり、その科学的アプローチの確立とともに、このシステム開発には、材料から部品、システムに至る多様な新技術開発が必要で長期間にわたる国家的な投資や国際連携も重要である。さらに産業論や国家安全保障、人材育成からの観点からの議論も必要である。</p> <p>本分科会では、フロンティア人工物の理解と利用のための学術的体系化の具体的な内容と、実現と社会実装への道筋について検討、提言する。</p>
4	審議事項	<p>1. 海と空・宇宙の技術開発論と社会実装</p> <p>2. 地球環境、安全保障、防災・減災への取り組み</p> <p>3. フロンティア人工物に関する国際連携、教育・文化</p> <p>4. パンデミック対応と地球温暖化対応に関する国際的なエコシステムの構築</p> <p>に係る審議に関すること。</p>
5	設置期間	令和2年10月29日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期より継続